



9都道府県に発令された「緊急事態宣言」や5県に適用された「まん延防止等重点措置」は沖縄県を除き、それぞれ1ランク下の措置に移行し、さらに65歳未満のワクチン接種も順次始まるなど、コロナ禍は改善の兆しが見えてきたようにも感じます。しかし、感染者数は下げ止まりから増加傾向に転じ、早くもリバウンドが心配されるなど、まだまだ予断を許さない状況です。

こうした中、先週末には2年ぶりとなるプール開きが行われ、今週からは水泳の授業も始まりました。また、来週初めには、1年生の日光方面への校外学習が実施される予定です。このようにこれまで自粛していた学校行事が徐々に実施できるようになりましたが、感染症対策には引き続き細心の注意を払う必要があると考えております。保護者の皆様にも御協力をお願いいたします。

◇待望のプール開き



6月18日(金)の昼休みに2年ぶりとなる今年度のプール開きが行われました。昨年度はコロナ禍の影響で、プールの使用を見合わせましたが、今年度は感染症対策を十分に実施した上で、水泳の学習を行います。

プール開きは生徒会体育委員が代表して参加し、進行など運営も3年生の体育委員を中心に行いました。体育委員長からは、自他の安全が確保できるように努力するとともに、授業を通して、心と体を鍛え、楽しく水泳に取り組みたいとの誓いの言葉がありました。

また、校長からは、体育科の先生方をはじめ多くの方々の尽力でプール開きができることへの感謝や水の中であることを踏まえ安全を最優先に考え行動してほしいとの話がありました。

感染症防止策などコロナ対策はもとより、プールでの事故が起きることのないよう十分配慮しながら、指導にあたる考えです。

◇表彰朝会・ふたば賞表彰

6月23日(水)、表彰朝会をZoomによるオンラインで実施しました。今回は、5月に行われた市春季体育大会をはじめ、休日等に実施された市春季

奨励陸上大会、市春季総合ソフトテニス大会の表彰状を伝達しました。また、運動会ベストマナー賞の表彰も行いました。

さらに昼休みは、ふたば賞の表彰を校長室で行いました。（受賞者多数のため、6月24日(木)も実施）

ふたば賞は生徒の普段の学校生活における善行を表彰するものです。今回は4月からここまでの期間の善行に対し表彰状を授与しました。

生徒たちの頑張りや優しい行動を積極的に認め称え励ますことは「生徒一人一人にとって明日が待たれる学校の創造」を進めるにあたって、大変重要なことです。今後も積極的に表彰していく考えです。



※表彰朝会で表彰された入賞者及び学級を紹介します。（未紹介分のみ）

○市春季奨励陸上大会入賞者

3年女子 100m 2位、200m 2位 ○○ ○○
3年女子 800m 2位 ○○ ○○
3年女子 走幅跳 3位 ○○ ○○
3年女子 走高跳 2位 ○○ ○○
2年女子 100m 1位、200m 2位 ○○ ○○
2年女子 100m 2位、200m 1位 ○○ ○○
2年女子 200m 3位、800m 2位 ○○ ○○



○市春季総合ソフトテニス大会 中学女子 B 準優勝 ○○ ○○ ○○ ○○

○運動会ベストマナー賞 3年3組

◇新しい生活様式の中での熱中症対策

コロナ禍による新しい生活の中、熱中症予防にも十分気を付けて学校生活を送らなければならない時期となりました。

気温・湿度が高い中でマスクを着用すると、熱中症のリスクが高くなるおそれがあります。そこで本校では、登下校時、他の人と十分な距離を確保できる場合はマスクを外してもよいと生徒に指導いたしました。また、夏型体育着での登校だけでなく、徒歩通学の場合は、帽子の着用や日傘の使用も認めております。

感染予防も大切ですが、状況によっては熱中症対策を優先しなければならないと考えておりますので、よろしくお願ひします。

なお、毎日の体温測定、健康チェックは熱中症予防にも有効であり、平熱を知っておくと発熱に早く気づくことができるということです。日頃から自分の身体を知り、健康管理を充実させましょう。